



木村奈保子の音のまにまに | 第55号

グローバルなエンタテインメントの質を求めて～エンタテインメント界の性加害の終焉

2023-05-01 [ONLINE連載](#) [エッセイ](#) [取材関係者](#)

最近、日本という国の多文化が、いろんな分野でささやかれる。
ジェンダー指数もほぼ最下位だが、よりどころの経済大国からもとくに落ちた。
文化レベルはどうか？
映画は？
優秀な国民であるはずの日本人に、どんな未来が？

旧統一教会の問題が、明るみに出ても「政治の力」でなかなか解決に至らず、ジャニーズ問題も、「メディアの力」でニュースにするだけでも一苦労だ。

高齢者の域に入った私は、もう30年くらい前に、こうした事件に衝撃を受けたので、いまだになんの解決もなかったどころか、温存してきたことに、心戚幻滅する。
我々世代の問題でもあるだろう。

さまざまな社会問題は、映画を分析するときにも必要な研究となる。
カルト宗教に入信した心理、性被害を感謝の気持ちで告白する複雑な心理など、こころの問題は、常に複雑で繊細なものだ。
だから、いま映画化して歴史に残すことが大切だと思う。

いずれの問題も、たまたま一部の被害者によるカルト宗教問題やグロテスクな芸能ゴシップソースなどではなく、人として、子どもの人権の問題として存在することを知りたい。

これまで放置されてきたのは、そんな被害者のデメリットがわかっていても、それをはるかに超える、多くの大人たちのビジネスが発生していたからだ。

夢を持つ子どもに、大きな罪をぶら下けて、性加害をするのが、認められるわけがない。スターの事務所では、この罪が大きいだけに、被害者らしくはみえないのだろう。
何の罪も与えず、欲望だけをぶつける加害者がわかりやすい性犯罪者だからだ。

確かにエンタテインメントの道はチャンスを得るのも、技術を学ぶのも厳しいが、まるで関係のない「性加害」を我慢する必要はないと認識させるべきだ。

今回の元ジャニーズメンバー、岡本カワフンの告白により、現在活躍するスターたちが、われもわれもと個別被害を告白するとは決して思えないし、そこを探索する必要もない。

ジャニー氏だけではない、芸能界の性加害という悪しき習慣を正すことにつなげることが、被害者の告白による最大の貢献となるだろう。

私は、学生のころから地方のテレビ局に出演したり、局アナ入社で報道番組出演の経験もあり、その後映画界へと転身したが、芸能界ではないものの、ちょっと近いところにはいた。
私の世代では、若いと、セクハラもあるから、逃げ技を磨くことも仕事のひとつになる。
この作戦を考えるエネルギーが、本当に無駄だと思ったものだ。
狙われると面倒だが、狙われない人はチャンスが来ない。
おかしい話である。
年齢が若干上がるとともに、出演側から制作側の裏方を兼ねること、いっしょに問題は解消されたように思う。
つまり、男性と同等の仕事や立場になる方向に向かうしかない。
しかし、それは個人的な対処方法で、社会的にはなんの解決にもならない。

私の当時の疑問は、何もスターになりたけいなくてもいいのに、なんで、セクハラ？
セクハラという言葉はなかったが、そういう立場ある男性の言動や行状を見て、そんな要求ができるほどの仕事かあ、とそれと考えたことを思い出す。
逆に、スター歌手や俳優になりたいならともかく、という前提を、どこかでありえることと容認していたのかもしれない。それも間違った認識だったが、男社会にいると、だんだん、麻痺してくるのも確かだ。

芸能界は特殊な世界かもしれないが、残念ながら普通の社会でも珍しくないことが最近のニュースなどでわかってきた。
それは、強い立場である学校の教師が生徒に対して行なう行為であり、最近も吹奏楽のカリスマ指導者がセクハラ、というニュースもあった。
最悪は親との関係でも起こりうる。
被害者はみな、我慢を強いられているため、多くはニュースにまで至らないだろう。

いったい、大人は個人の欲望により、どれほど子どもたちを傷つけてきたのか？
ただ、学びたいだけの子どもたちには、よい気遣いや悔まで費やせないようにできないのだろうか？
こんな性加害者たちがいることで、さらに、多くのそうでないジェントルマンに、よい心な警戒心を抱かせてしまうのもマイナスだろう。

さて、ジャニー氏による性加害は、子どもの人権被害の問題以外に、エンタテインメント業界の質の問題にもかわかる。
被害を告白した岡本カワフンは、グローバルを目指して世界的にも通用する存在になりたいと訴えたが受け入れられなかったという。
なぜ、芸能事務所は、世界を目指さないのだろうか？
ジャニーズにかかわらず、日本の芸能界の課題である。

そういえば、一時期、日本映画で若いジャニーズタレントが主演で必ず一人入り、違和感のあるキャストイングに閉口した時期がある。
カワフン氏によると、ほかの俳優たちと違って、ジャニーズ種はオーディションがないという裏話をしていた。それは、権力の為せる技で、リスペクトの意味が違うだろう。

メンバーの中に、アイドルスターだけでなく、良い俳優として認められるべき人ももちろんいると思うが、まだ未熟なうちから、芸能事務所の独断で、映画のメインキャストイングを決めるのは、いい作品が生まれにくい。
そんな土壌を作ってきたマイナス部分も指摘しておきたい。

これからの子どもや若者たちが、大人を信用し、安心して努力できる社会にしなければ、未来はない。
性加害を止めるために、何ができるのか？
エンタテインメント業界で権力ある者が、個人の欲望のために、対象者を傷つけながら文化を低めてきた罪は大きい。



木村奈保子
作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOKIバッグデザイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役
www.kimuranahoko.com

NAHOK Information



木村奈保子さんがプロデュースする“NAHOK”は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽務ケースで、世界第一線の演劇家から愛好家まで広く愛用されています。
Made in Japan / Fabric from Germany
問合せ&詳細はNAHOK公式サイトへ

PRODUCTS

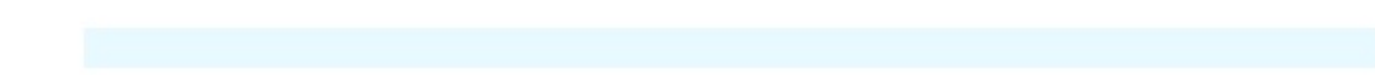
C&H製 フル&ビ横置き GM3

GM3は、GM2と同じ横置き型で、フルート(C&H共用) + ピッコロを余裕で収納できるバッグです。ふたつのハードケースを仕切るポアマットも備えており、2段重ねで横置きのまま持つことができます。C管専用としては、GM2、Blanchett の選択版もあります。カラーはピンクのほか、ブラック/黒・シルバーハンドル、ホワイト/チョコ・シルバーハンドルがあります。



>>BACK NUMBER

- 第48回：世界のカルトと対象喪失によるセラピー映画
- 第49回：「国籍」と感染ホラー
- 第50回：コンプレックスから始まったモリコーネの「映画音楽家」人生とは？
- 第51回：女王陛下の帝王学と英王室にみる男女関係
- 第52回：人と人、埋まらない心の溝
- 第53回：インド映画と奇妙な果実
- 第54回：キャストイング・カウチ？ 世界最高峰の女性指揮者を主人公にしたスキャンダルとは？



<前の記事



キャストイング・カウチ? 世界最高峰の女性指揮者を主人公にしたスキャンダルとは？

次の記事>



マイノリティーのドラマを追い続ける映画界の今後



PDF Download

アルソ出版
発売楽譜
ダウンロード販売

PDF
スタート!

特集：
レベラアップのための
基礎練習見直し講座
カパー：アンドレア・リーバークネヒト
THE FLUTE | 最新193号
THE FLUTE | バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧

ENTRY投稿・応募

>> THE FLUTE アンケート一覧へ

ダウンロード192
音源も楽譜もダウンロード
2/23日より
第1弾 公開中

ブラック・イン...

- ブラック・インフュージョンノ...
- フルートと通奏低管のためのア...
- 最後の歌ノドスティ
- 子守歌ノフォーレ
- ハンガリー田園牧歌ノドップ...
- SPARKLE | 山下通都
- DOWN TOWN | シュガー・ベイブ
- 中央フリーウェイ | 荒井由実
- 愛は天然色 | 大龍詠一
- 思ひみごとまらない | 吉里
- ブラスティク・ラブ | 竹内ま...
- 真夜中のドア | 松原みき

ALSOonline
THE FLUTE ONLINE
Privacy policy

関連記事 |

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

平昌オリンピックと音楽

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

MeTooの土壌、日本では？

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

女王陛下の帝王学と英王室にみる男女関係

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

女性の告発に、なぜ目をつぶるのか？

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

知るべきすべては音楽の中に――
楽師を通して自分を表現する

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

ヒロイックな女たち

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

エリック・クラプトン〜サウンド
とらむ生きざまの物語〜

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ

木村奈保子の
音のまにまに

新しい生活様式とともに、新たな
文化を〜！

今話題の人気記事

HOT TOPICS

課題曲
攻略講座

全日本吹奏楽コンクール2023 課題曲攻略講座

第10回 書く書くしかじか

木村奈保子の
音のまにまに

グローバルなエンタテインメントの質を求めて～エンタテインメント界の性加害の終焉

フルートのリンクスの
フルートしくじり学

File:31 | 読めくり・製本について リンクのフルートしくじり学

自在なフィンガリングを目指す

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

高盲域を美しく

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

見通そう、ロングトーン

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

見通そう、ロングトーン

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

目指せ！タンギングマスター

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

スケール練習を工夫

フルート練習法
基礎練習 見直し講座

読者部>フルート メーカー・ブランドモデル

MAGAZINE & NEWS インタビュー レッスン 特集 連載 楽譜・楽譜 楽譜・楽譜 楽譜・楽譜

SNSをフォロー

FLUTE

無料会員登録 有料会員登録

特集：
レベラアップのための
基礎練習見直し講座
カパー：アンドレア・リーバークネヒト

THE FLUTE | 最新193号 THE FLUTE | バックナンバー フルート楽譜一覧

ご利用ガイド | 広告掲載について | 編集スタッフ採用情報 | お問い合わせ

© 2010-2022 ALSO ONLINE All rights reserved.

サックスオンライン | トランペットオンライン | クラリネットオンライン | 吹奏楽Wind4 |

ALSO ART LIFE SOUND ORIGINATED ONLINE

APAGE TOP